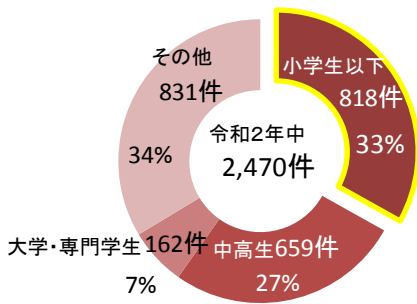
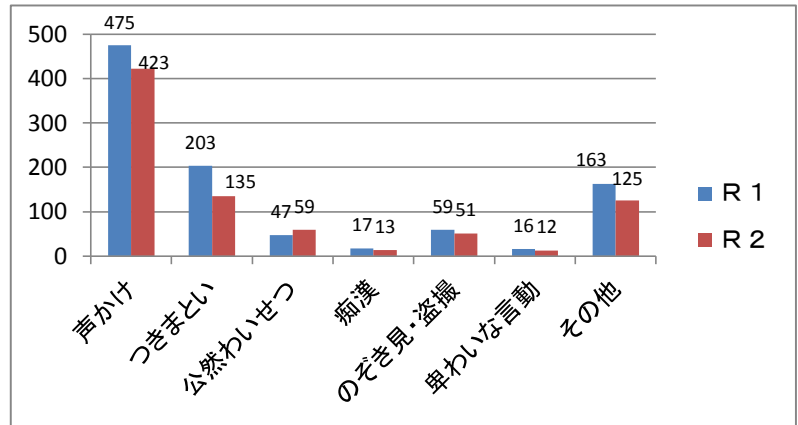


小学生以下を対象とした前兆事案の分析結果【令和2年中】

1 情報件数



学職別の割合

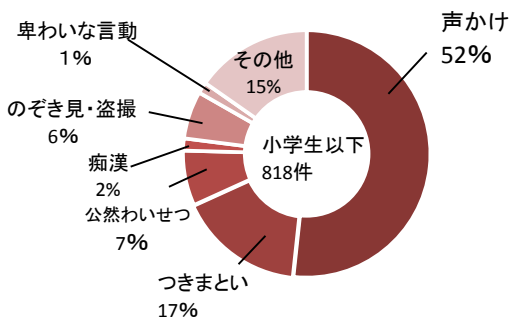


小学生以下の態様別件数

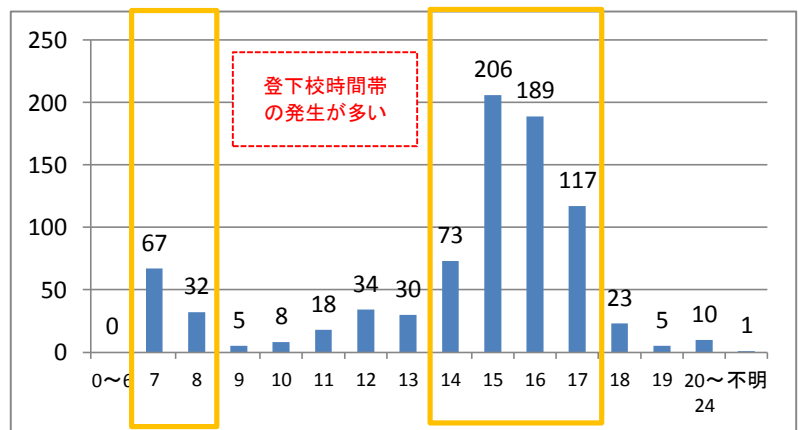
※ 各円グラフの「%」は、小数点以下を四捨五入していますので、合計しても100%にならない場合があります。

令和2年中の前兆事案のうち、小学生以下を対象とする件数は818件で、前年に比べて162件減少しました。
態様別件数で見ると、声かけ、つきまといは前年に比べて大幅に減少しています。

2 分析結果



態様別の割合



時間別の件数

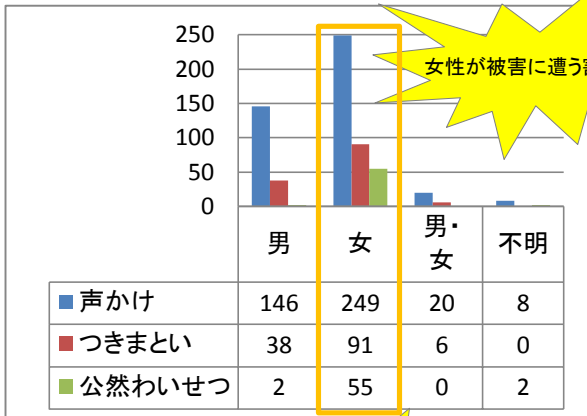
態様別では、「声かけ」423件（約52%）と「つきまとい」135件（約17%）で、全体の約7割を占めています。

時間別では、午前7時から午前9時の間に99件（約12%）、午後2時から午後6時の間に585件（約72%）発生しており、登下校時間帯に多く発生しています。

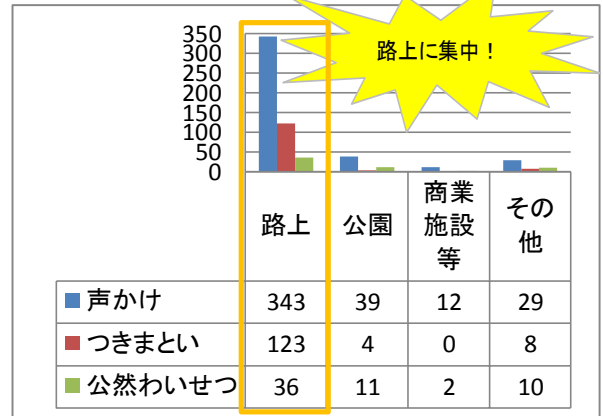
3 分析結果(声かけ・つきまとい・公然わいせつ)

小学生以下の子供を対象とする前兆事案のうち、情報件数が多い、声かけ・つきまとい・公然わいせつ事案について、詳細な分析を行った結果です。

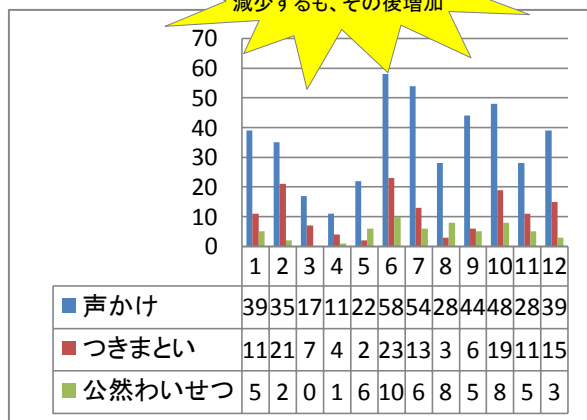
① 性別



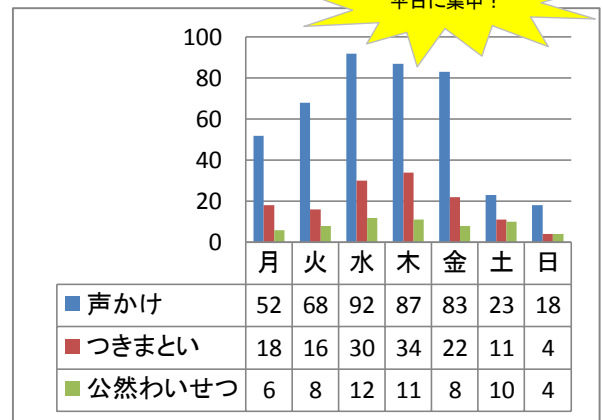
② 場所別



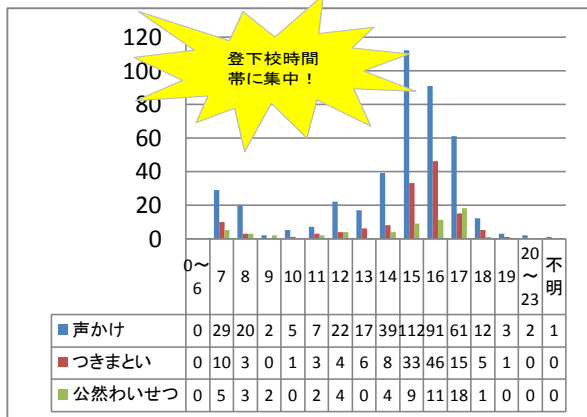
③ 月別



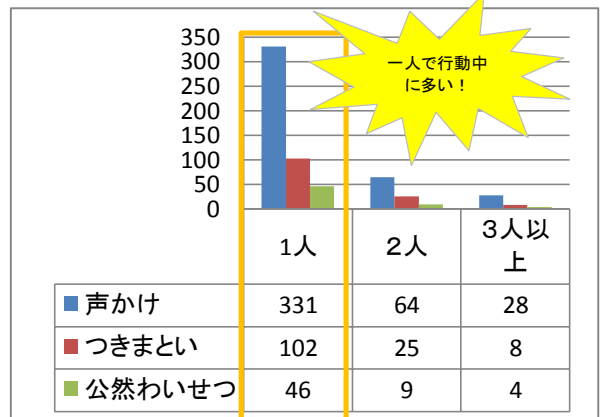
④ 曜日別



⑤ 時間帯別



⑥ 状況別



【子供の安全を守るために】

- 小学生以下の子供に対する声かけやつきまとい等は、登下校時間帯に道路上で多く発生しています。
- 登下校時間帯における子供の見守り活動が被害防止に繋がります。
- 被害に遭わないために、保護者・学校関係者の皆様は、次の点を子供たちと話し合しましょう。
 - ・ 一人になることを出来るだけ避け、複数人で行動すること。
 - ・ 人通りの少ない道路や見通しが悪い場所には、近づかないようにすること。
 - ・ 防犯ブザーを活用したり大声を出す等して、万が一の際は近くにいる大人に知らせること。